



バリフォーカルレンズ搭載 52万画素カラーIR屋外カメラ

PF-CS102

取扱説明書

INSTRUCTION

52 万画素	屋内	屋外 防滴	屋外 防雨	カラー カメラ	逆光 補正	3.8~ 9.5mm レンズ	バリ フォーカル レンズ	フリッカ レス	最大IR 距離 50m
ワイド ダイナミック レンジ	3軸 調整	2D DNR							



～安心と信頼で未来を守る～

株式会社 日本防犯システム

Security System

<http://www.js-sys.com>

目 次

1. 使用上の注意事項	4
2. 製品特徴・仕様	5
3. 機能調整方法	6
4. カメラの設定方法	7
5. セットアップの種類	8
6. セットアップ方法	9～22
・レンズ	9
・シャッター・AGC	10～11
・NR(ノイズリダクション)	12
・ホワイトバランス	13～15
・D-WDR	16
・逆光補正	17
・デイ/ナイト	18～19
・NEXT(各種設定)	20～22
・EXIT	22
7. 機器取付方法	23～24
8. 製品寸法図	25
9. アフターサービス	26

使用上の注意事項

- カメラを落としたり、衝撃や振動にさらしたりしないよう注意してください。
また、分解したり、不安定な場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。
- カメラの上には物を載せないで下さい。
- テレビ・無線送信機・磁石・電気モーター・トランス・オーディオスピーカーなどの近くにカメラを置かないでください。
上記の機器から発生する磁気がビデオ画像に影響を及ぼす可能性があります。
- ヒーターなど熱を発生する機器の近くにカメラを設置すると、高温のためカメラが変形したり、変色したりすることがあります。カメラは温度が-10℃から50℃までの環境下の場所に設置してください。
- 使用、不使用のいずれの場合でも、カメラを日光など極端に明るい対象物に向けしないでください。
故障の原因となります。
- PF-CS102は完全防雨タイプのカメラとなっており、カメラ内部は密閉されております。
ネジを緩めたり、カバーを外したりすると湿気や水滴がカメラ内部に侵入し故障の原因となります。
分解又は改造しますと保証対象外となりますのでご注意下さい。
- 本製品を取り付ける場合は、必ず弊社推奨の電源装置または電源アダプターをご使用下さい。
- 電源コードは傷つけたり、加熱したり、引っ張ったり、重い物を載せたり、はさんだりしないで下さい。
電源コードが破損し火災・感電の原因となります。
- カメラから煙が発生・こげくさい・落として破損した場合などの異常状態で使用すると、
火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご連絡下さい。
- 赤外線はガラス等に反射しますので、カメラ前面に障害物がある場合には、暗視等ができません。
- カメラ本体には防雨加工が施されておりますが、配線ケーブルとの接続部は、防雨ではございません。
屋外にてご使用の際には、防水テープ等で防雨加工を行なってください。
- 赤外線LEDが切れた場合は、販売店までご連絡下さい。
(※LEDライトの交換は有償となります。)

製品特徴・仕様

PF-CS102はバリフォーカルレンズ搭載52万画素屋外IRカラーカメラです。

3.8mm～9.5mmレンズ使用で、お好みの場所をしっかりと撮影。

前面からドライバーにてバリフォーカルレンズの調整可能で、カメラレンズ部を開ける必要が無く設置時の作業効率を大幅に向上しております。

又、赤外線投光機を搭載しており、日中はもちろん夜間でも鮮明な映像を映し出します。

赤外線は最大で屋内50m、屋外30mの広範囲に照射でき、幅広い対象物を捕らえることが可能です。

防雨仕様となっており屋外軒下でもそのまま取り付けの事が出来る簡易設置となっております。

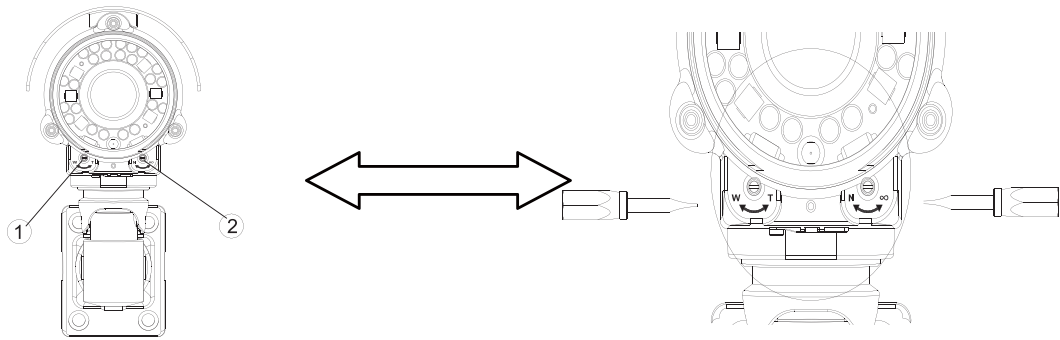
製品仕様

- イメージセンサー : 1/3インチ Super HAD CCD II
- 解像度 : カラー:680TVライン/白黒:700TVライン
- 画素数 : 52万画素
- 撮影範囲 : 広角時 : 水平:約74度 上下:約54度
準望遠時 : 水平:約30度 上下:約22度
- 赤外線照射距離 : 最大約35m(屋内最大約50m)
- 動作可能周囲温度 : -10～+50度
- 最低照度 : 0Lux
- 重量 : 約1000g
- レンズ : f=3.8～9.5mm
- 外形寸法 : 約93(径)×163(奥)mm
- 電源 : DC12V
- 消費電流 : 約210mA(赤外線照射時:約500mA)
- 逆光補正機能 : 有り
- フリッカレス機能 : 有り

機能調整方法

■バリフォーカルレンズ調整説明

前面から付属ドライバーにてバリフォーカルレンズの調整可能で、カメラレンズ部を開ける必要が無く設置時の作業効率を大幅に向上しております。
図内①、②部分を精密ドライバーで調整することにより、撮影範囲を自由に調整できます。



- ① 画角調整 (広角3.8mm～準望遠9.5mmの間で調整できます)
- ② ピント調整

③ DC ... DC レベル調整

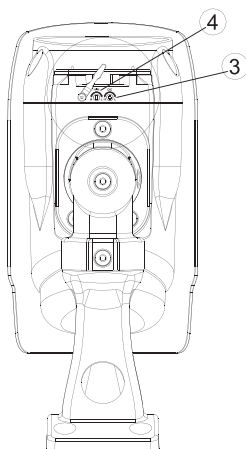
内蔵しているレンズの明るさを手動で調整する機能です。
※精密ドライバーで左に回せば映像が明るくなり、右に回せば映像が暗くなります。

④ HIR ... IR(赤外線)LED の光量調整

6 個の強力赤外線 LED の光量調整が可能です。
取付環境により、赤外線照射の光量調整を行ってください。

※精密ドライバーで左に回せば映像が明るくなり、
右に回せば映像が暗くなります。

HIR
光量調整が可能

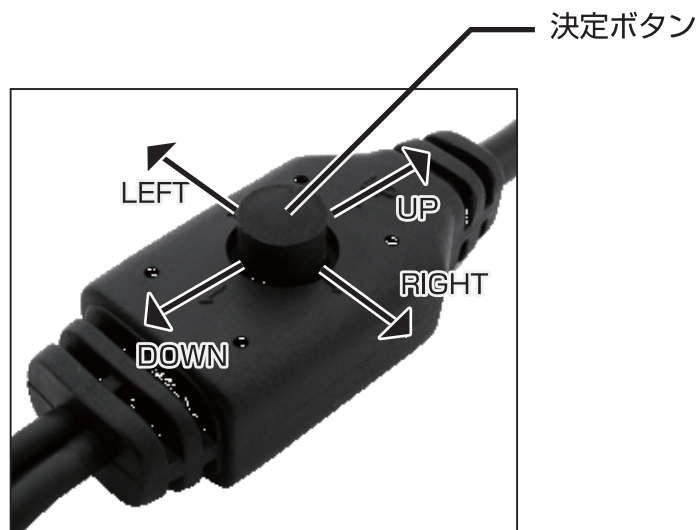


防水カバーを持ち上げ、小型ドライバーにて DC レベルと IR LED 調整が可能です。
調整が完了したら必ず防水カバーを元に戻して下さい。

カメラの設定方法

PF-CS102はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。
操作にはカメラ配線ケーブル上にある十字キーボタンを使用します。(下記写真参照)
設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

十字キーの操作方法



- 上に押す : 設定メニュー時カーソルを上に移動
- 真ん中に押す : 設定メニューの表示/非表示/設定の変更
- 右に押す : 設定メニュー時にカーソルを右に移動
- 下に押す : 設定メニュー時にカーソルを下に移動
- 左に押す : 設定メニュー時にカーソルを左に移動

セットアップの種類

カメラ本体下部にある決定ボタン●を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

セットアップメニュー		
① 1.レンズ	自動	↓
② 2.シャッター/AGC	自動	↓
③ 3.NR		↓
④ 4.ホワイトバランス	ATW	↓
⑤ 5.D-WDR	ON	↓
⑥ 6.逆光補正	HLC	
⑦ 7.デイ/ナイト	カラー	
⑧ 8.NEXT		↓
⑨ 9.EXIT		↓
SAVE ALL		



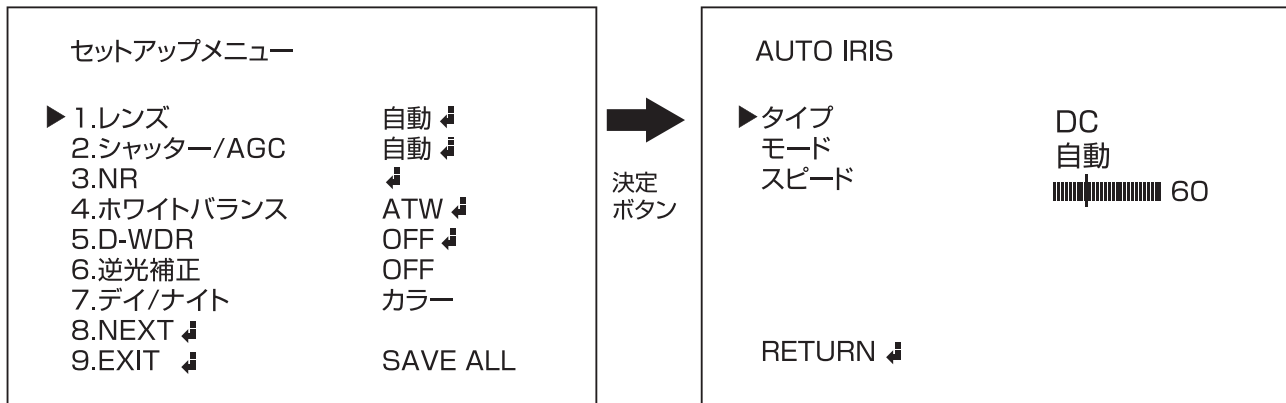
- ① レンズ(P.9)
レンズの設定を行います。
- ② シャッター/AGC(P.10)
撮影映像の明るさの設定を行います。
- ③ NRノイズリダクション(P.12)
映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。
- ④ ホワイト・バランス(P.13)
さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。
- ⑤ D-WDR(P.16)
WDR機能(Sony社製ATR機能)を使用し、強い外光環境下の被写体を鮮明に補正します。
- ⑥ 逆光補正(P.17)
逆光補正(BLC・HLC)の設定を行います。
- ⑦ デイ/ナイト(P.18)
画像の色味・コントラストの調整を行います。
- ⑧ NEXT(P.19)
画質調整、動体検出、プライバシーマスク、カメラID、LANGUAGE、カメラリセットの設定を行います。
- ⑨ EXIT(P.22)
セットアップを終了します。

レンズ

レンズ設定を行います。
設定は自動、手動から選ぶことが可能です。

※本機はレンズ固定カメラのため、「手動」設定は行えません。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【レンズ】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、AUTO IRISメニューに進みます。



①タイプ……レンズタイプの選択【DC】

②モード……アイリス開閉モード選択【自動/OPEN/CLOSE】

※通常は「自動」を選択して使用します。

「OPEN」「CLOSE」はIRIS開閉のチェック用として使用します。

③スピード…アイリス開閉スピード調整【0～255】

※本機では使用しません。

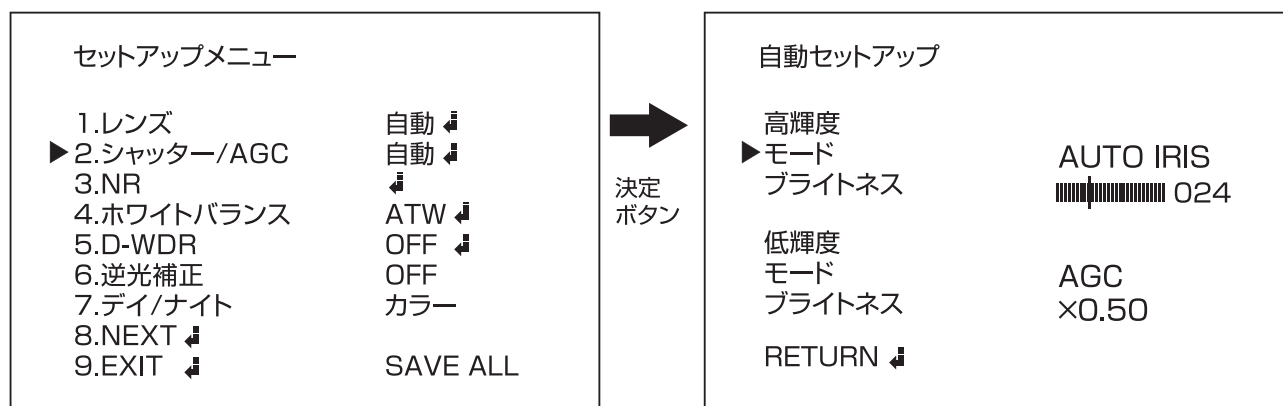
4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

シャッター/AGC

撮影映像の明るさの設定を行います。
設定は自動、手動から選ぶことが可能です。

シャッター/AGC 自動

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【シャッター/AGC】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



《高輝度》 高輝度映像部分の調整をします。

①モード……………【AUTO IRIS/SHUT+AUTO IRIS】から設定を選択します。

・「AUTO IRIS」-----自動電子シャッター + AUTO IRIS

・「SHUT+AUTO IRIS」----シャッター(固定) + AUTO IRIS

②ブライトネス……輝度を調整します。【0～255】

《低輝度》 低輝度映像部分の調整をします。

①モード……………【OFF/AGC】から設定を選択します。

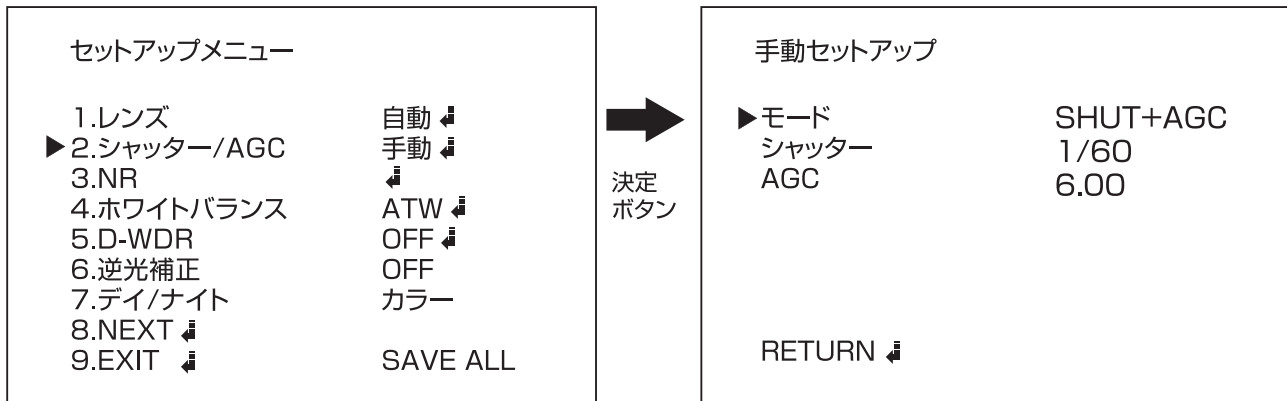
②ブライトネス ……輝度を調整します。【×0.25/×0.50/×0.75/×1.00】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

シャッター/AGC

シャッター/AGC 手動

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【シャッター/AGC】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①モード……………【SHUT+AGC】から設定を選択します。
 - ②シャッター……………シャッタースピードを設定します。
【1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000】
 - ③AGC……………AGC値を設定します。
【6.00/12.00/18.00/24.00/30.00/36.00/42.00/44.80】
4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

◎シャッタースピードの設定方法

1. 【シャッター/AGC】を「手動」にします。
2. 「シャッター」値を変更します。
(1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000)から選ぶことができます。
3. 【シャッター/AGC】を「自動」にします。
4. 高輝度「モード」を「AUTO IRIS」へ設定します。
5. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、設定変更完了です。

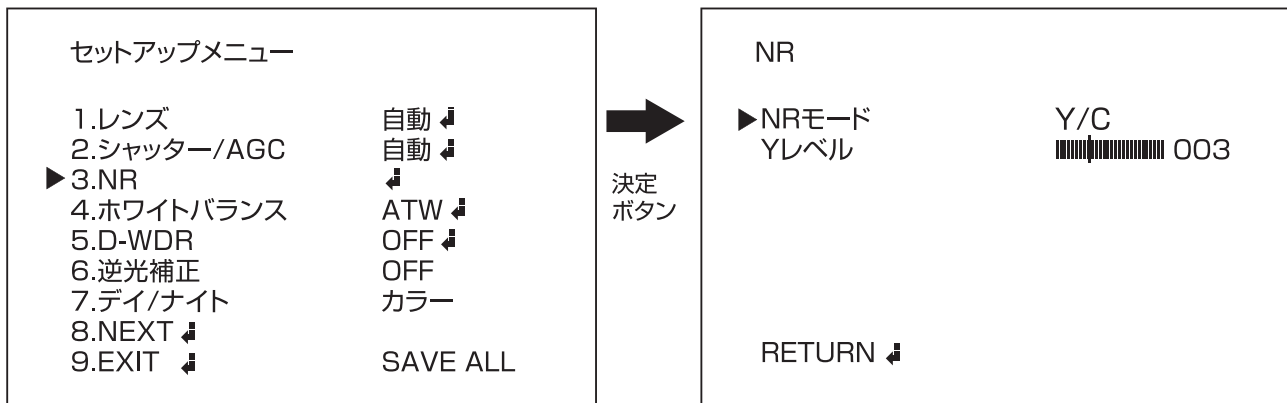
◎フリッカレスの設定方法

※東日本(50Hz)地域でカメラをお使いの場合で、蛍光灯の下でちらつきが出るときは、上記手順でシャッタースピードを1/100へ変更して下さい。

NR(ノイズリダクション)

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。
設定は【Y/C、OFF、Y、C】から選ぶことが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NR】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ① NRモード……【Y/C、OFF、Y、C】から設定を選択します。
- ② Yレベル……Y(輝度)フィルタの強度を設定します。【0～15】

※ Yレベルの数値を大きくするとノイズを抑えることができますが、シャープネスも一緒に低下します。

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。

設定は【ATW/PUSH/ユーザー1/ユーザー2/ANTI CR/手動/PUSH LOCK】から選ぶことが可能です。

ATW ……自動で調整を行います。日中でも明るさの変化が多い場合などに設定します。

PUSH ……本機では使用しません。

ユーザー1 ……ユーザー設定(Blueゲイン・Redゲインの調整)を行い、設定を保存できます。

ユーザー2 ……ユーザー設定(Blueゲイン・Redゲインの調整)を行い、設定を保存できます。

ANTI CR ……カラーローリングを抑える場合に選択します。

手動 ……手動で調整を行います。

PUSH LOCK ……撮影範囲を映している状態で【決定】ボタンを押すと自動でWB調整を行います。

ホワイトバランス ATW

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ① スピード : ホワイトバランスを自動調整するスピードを設定します【0～255】
- ② 遷移時間 : 遅延時間の調整を行います【0～255】
- ③ ATW 枠設定 : ATW 枠の大きさを調整します【×0.5/×1.00/×1.50/×2.00】
※ ホワイトバランスの自動調整がうまくいかない場合に使用します。
- ④ 設置環境 : 設置環境を設定します【屋内 / 屋外】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

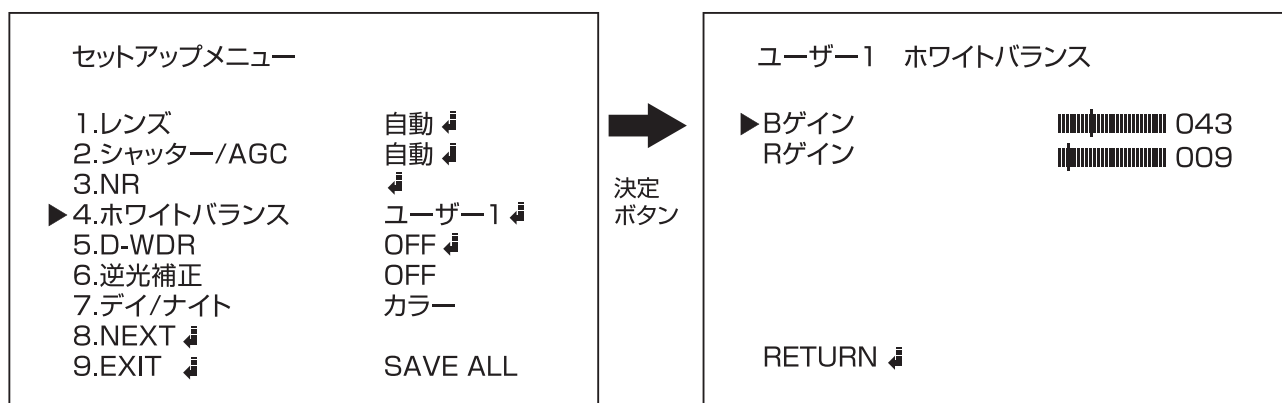
ホワイトバランス

ホワイトバランス PUSH

本機では使用しません

ホワイトバランス ユーザー1

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

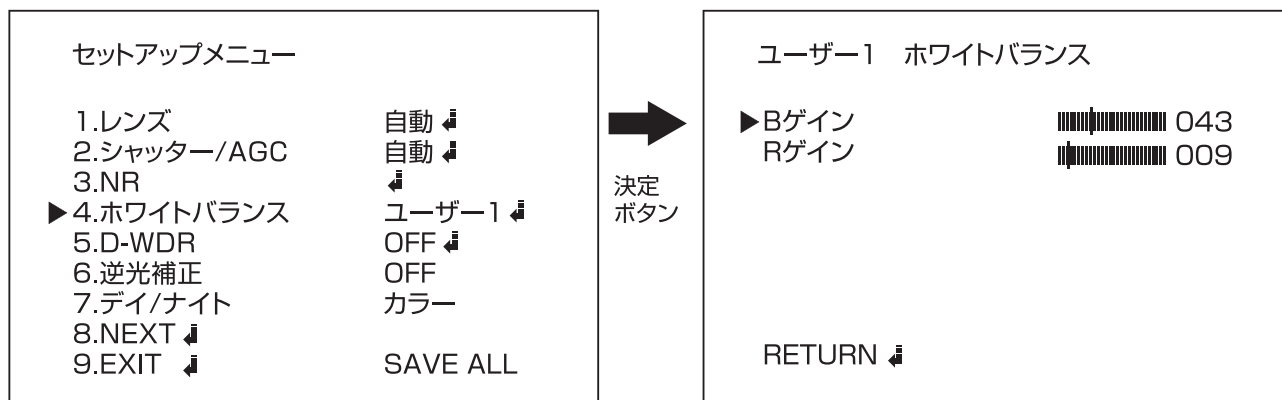


- ①Bゲイン : 映像の青みの調整を行います【0～255】
- ②Rゲイン : 映像の赤みの調整を行います【0～255】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス ユーザー2

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①Bゲイン : 映像の青みの調整を行います【0～255】
- ②Rゲイン : 映像の赤みの調整を行います【0～255】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

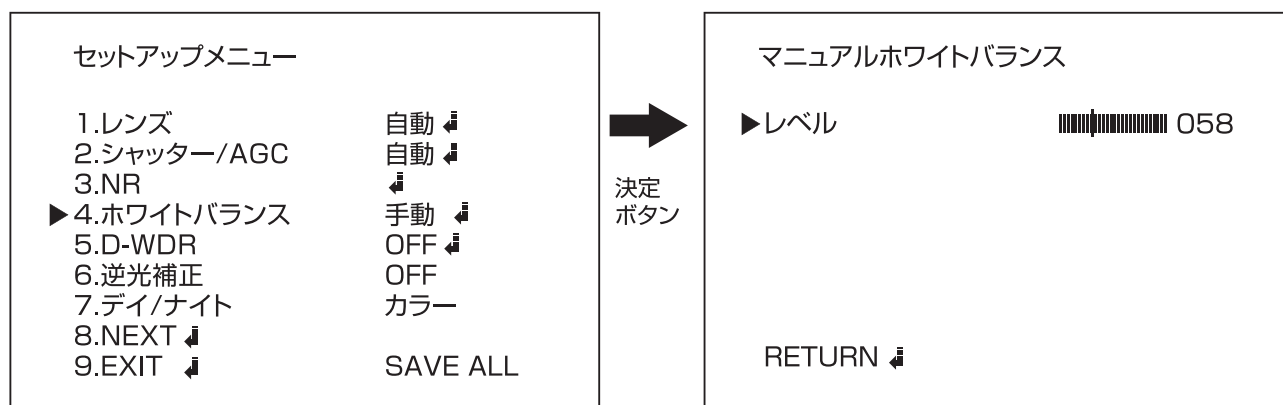
ホワイトバランス

ホワイトバランス ANTI CR

カラーローリングを抑える場合に使用します。

ホワイトバランス 手動

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



①レベル : B ゲイン・R ゲインレベルの調整を手動で行います。【22 ～ 74】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス PUSH LOCK

撮影範囲を映している状態で【決定】ボタンを押すと自動でホワイトバランス調整を行います。

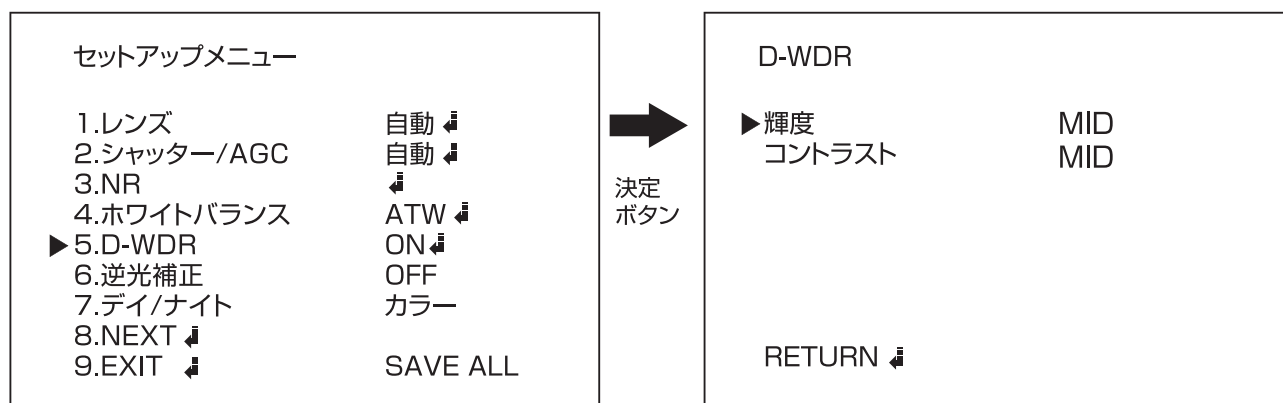
※適正なホワイトバランスを得るため、撮影画面内へ白紙など白いものを映した状態で【決定】ボタンを押してください。

D-WDR

WDR機能(ATRカーブ)を調整することで、強い外光の被写体を綺麗に、また暗い映像も鮮明に補正することが出来ます。

※ATR機能 : SONY社開発WDR機能
(Adaptive Tone-curve Reproduction)

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【D-WDR】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①輝度 : 画面の明るさを調整します【LOW/MID/HIGH】
②コントラスト : 画面の明暗差の調整します【LOW/MIDLOW/MID/MIDHIGH/HIGH】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正します。
設定は【OFF、BLC、HLC】から選ぶことが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【逆光補正】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



セットアップメニュー

1.レンズ	自動
2.シャッター/AGC	自動
3.NR	
4.ホワイトバランス	ATW
5.D-WDR	OFF
▶6.逆光補正	OFF
7.デイ/ナイト	カラー
8.NEXT	
9.EXIT	SAVE ALL

- ・ OFF : 逆光補正機能 OFF
- ・ BLC (Back Light compensation) : 逆光補正機能 ON。
- ・ HLC (Head Light compensation) : HLC 機能 ON。
夜間の車のヘッドライトが眩しい場合に、強い光を遮断することで、ナンバーを読み取りやすくします。

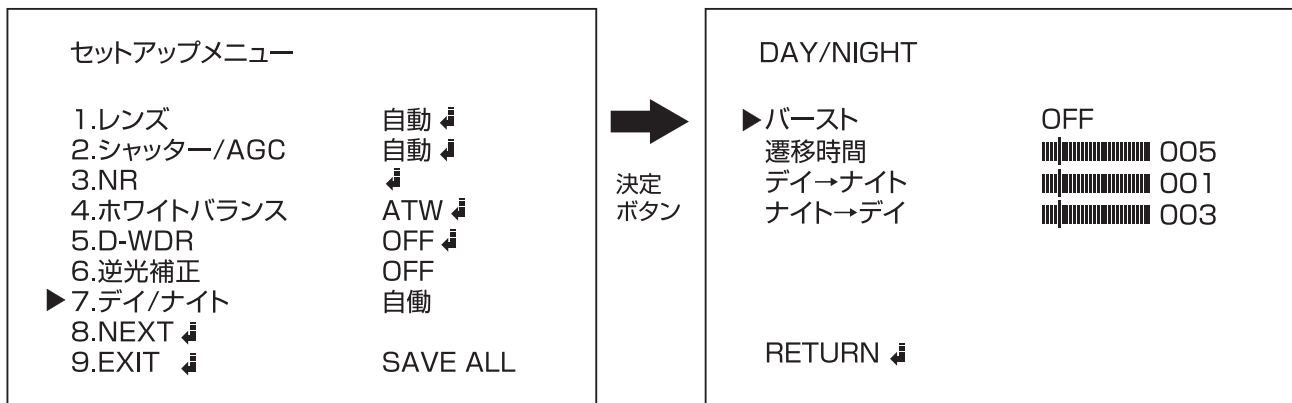
4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

デイ/ナイト

可視光だけでなく近赤外光などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高めることで昼夜問わず鮮明な画像で撮影することができます。

デイ/ナイト 自動

自動で昼夜を検知し、管理します。
設定数値に応じてデイ/カラーモードやナイト/白黒モードに切り替わります。



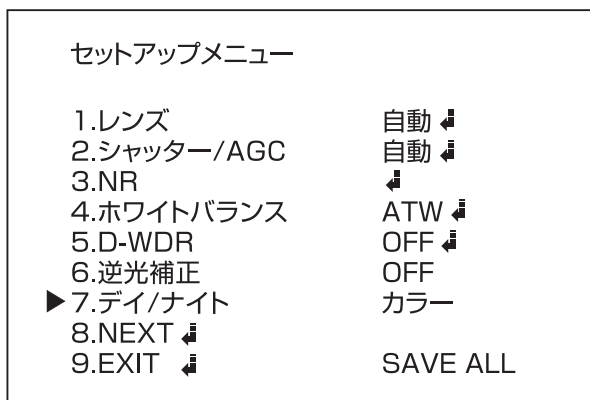
- ・バースト : 色同期信号を出力します【ON/OFF】
白黒モードからカラーモードに切り替わらない時はバースト機能をオンにしてください。
※バースト機能は白黒モードの時のみ適用です。
- ・遷移時間 : モードが速く切り替わり過ぎることを防ぎます。【0～255】
- ・デイ→ナイト : 設定照度よりも暗くなるとデイモードからナイトモードに切り替わります。【0～255】
- ・ナイト→デイ : 設定照度よりも明るくなるとナイトモードからデイモードに切り替わります。【0～255】

※1 デイ→ナイトとナイト→デイの設定数値の差は5以上にして下さい。
※2 赤外線照射器を使用する際には外部1/外部2に切り替えて下さい。

デイ/ナイト カラー

照度センサーが明るさを検知し、日中はカラー撮影、夜間暗くなると自動で赤外線照射し白黒映像に切り替わります。

※設定項目はありません。(カラーのみ)



◎照度：2Lux以下

昼→夜:照度が暗くなると白黒映像へ切り替わります。

◎照度：5Lux以上

夜→朝:照度が明るくなるとカラー映像へ切り替わります。

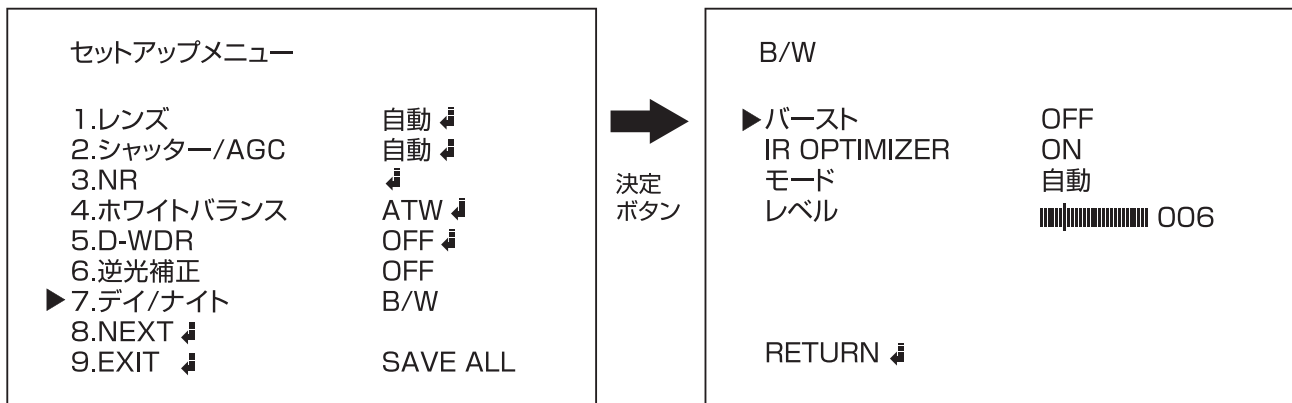
デイ/ナイト

デイ/ナイト B/W

夜間モノクロ撮影モード時、バースト設定が行えます。

※カラー映像撮影時はメニュー表示されません。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ・バースト : 色同期信号を出力します【ON/OFF】
白黒モードからカラーモードに切り替わらない時はバースト機能をオンにしてください。
- ・IR OPTIMIZER : 映像をよりはっきりさせます。【ON/OFF】
- ・モード : 中央は中央優先モード、自動はヒストグラム【自動 / 固定】
- ・レベル : 明るさを調整します。【0～31】

※IRオプティマイザー/モード/レベル機能はIRカメラのみ使用可能です。

4. 上下 ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタンを押し、セットアップメニューに戻ります。

デイ/ナイト 外部1/外部2

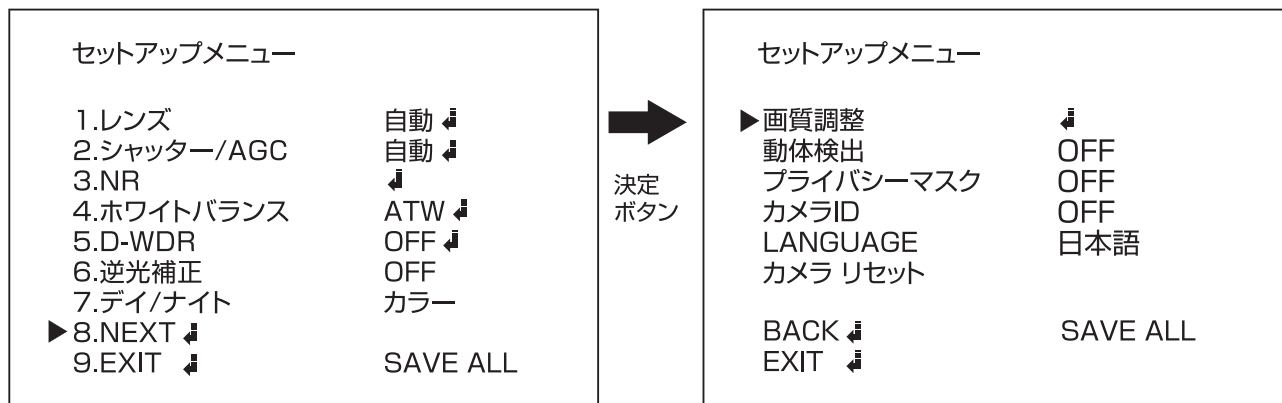
デイ/ナイトモードを外部1に設定します。



NEXT 画質調整

各種設定を行います。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

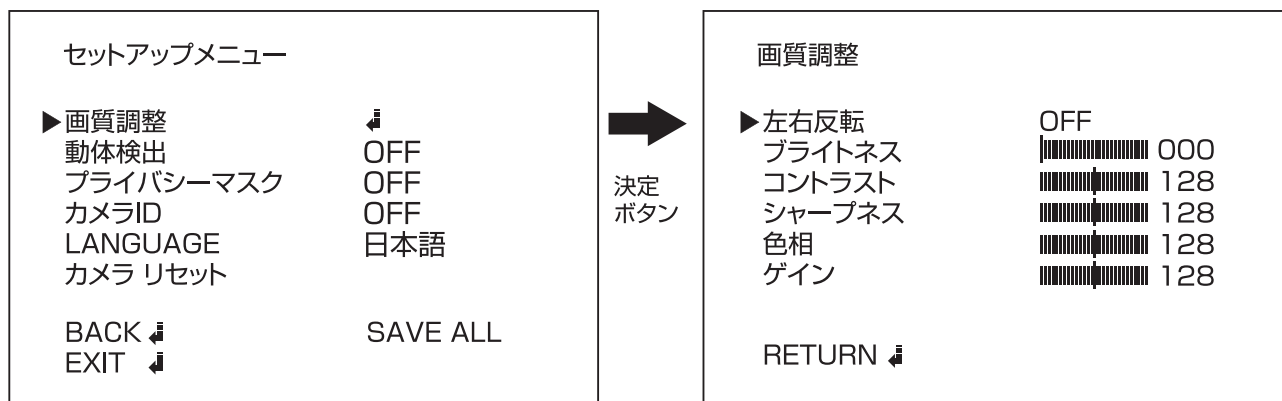


4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT 画質調整

設置環境に応じて画面表示反転(ミラー)、コントラストなど色味についての設定を行います。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【画質調整】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



NEXT ー動体検出ー

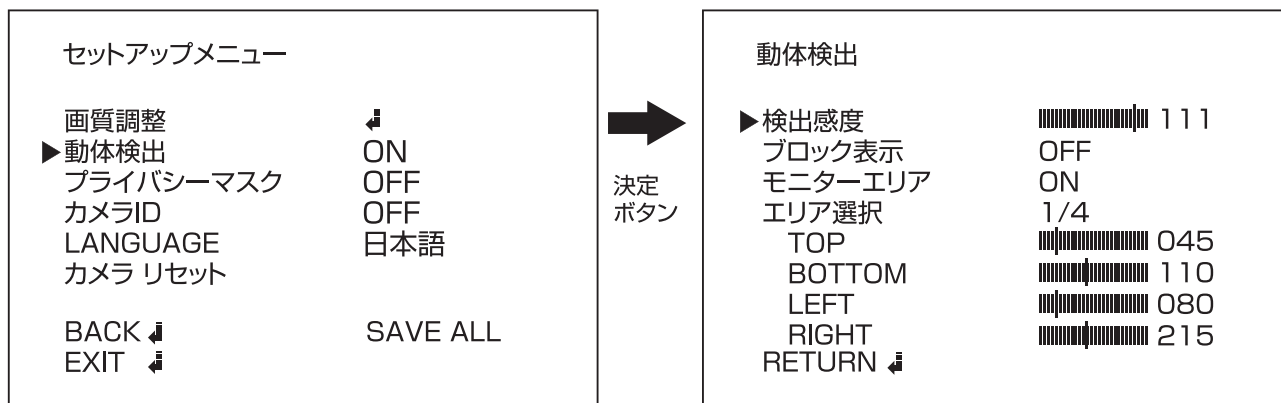
- ①左右反転 : 画面表示をミラー反転（鏡像）表示します【ON/OFF】
- ②ブライトネス : 画面の明るさ設定を行います【0～255】
- ③コントラスト : 明るい箇所と暗い箇所の明暗差の調整を行います【0～255】
- ④シャープネス : 画像の輪郭強調の度合いを設定します【0～255】
- ⑤色相 : 色味の調整を行います【0～255】
- ⑥ゲイン : 映像信号の増幅値を調整します【0～255】

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT 動体検出

撮影範囲に動きがあったときに画面上に色表示でお知らせを行います。
また、動きを検知する範囲の設定も行うことも可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【動体検出】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①検出感度 : 感度の調整を行います【0～127】
- ②ブロック表示 : 画面範囲内に動きを検知時にブロック表示します【ON/OFF】
- ③モニターエリア : 動きを検知するエリア枠の表示【ON/OFF】
- ④エリア選択 : 動きを検知するエリアを選択します【1～4】
 - TOP : 検知エリアの上端を調整します【0～244】
 - BOTTOM : 検知エリアの下端を調整します【0～244】
 - LEFT : 検知エリアの左端を調整します【0～474】
 - RIGHT : 検知エリアの右端を調整します【0～474】

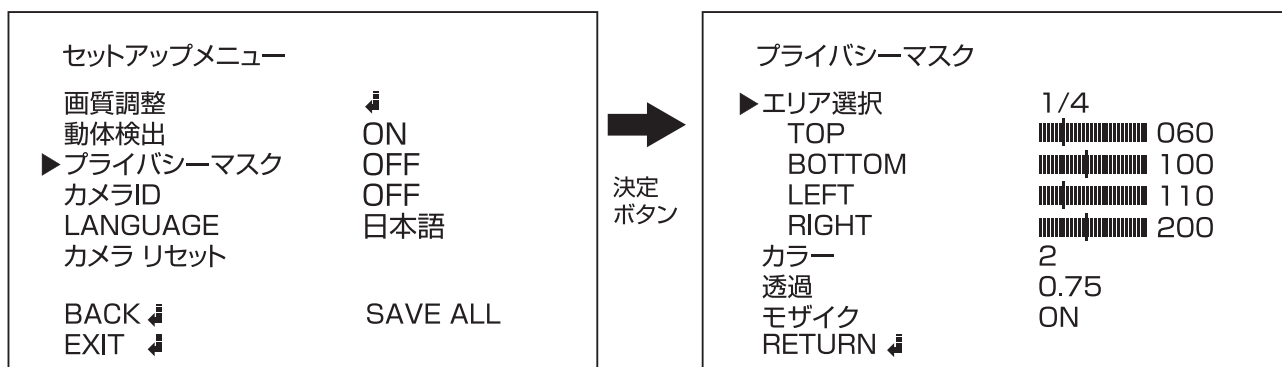
4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT プライバシーマスク・カメラID・LANGUAGE・カメラリセットー

NEXT プライバシーマスク

撮影範囲内に画面表示させたくない対象物がある場合にマスキングすることができます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【プライバシーマスク】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①エリア選択 : マスキングするエリアを選択します【1～4】
 TOP : マスキングエリアの上端を調整します【0～244】
 BOTTOM : マスキングエリアの下端を調整します【0～244】
 LEFT : マスキングエリアの左端を調整します【0～474】
 RIGHT : マスキングエリアの右端を調整します【0～474】
- ②カラー : マスキングエリアをカラー表示します【1～8】
- ③透過 : 上記表示カラーの不透過率を設定します【0.00/0.50/0.75/1.00】
 ※0.00 設定時：透明、1.00 設定時：不透明となります。
- ④モザイク : マスキングエリアをモザイク処理します【ON/OFF】
 ※③透過を 0.00 設定時のみモザイク設定が可能です。

4. 上下▲▼ボタンで【戻る】を選択し、決定ボタン●を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT カメラID

映像内にカメラのタイトルを表示できます。英数字で15文字以内で自由にカメラの名前を設定できます。

NEXT LANGUAGE

OSDメニューの表示言語を選択します。

NEXT カメラリセット

変更した設定内容を、工場出荷時の状態へ戻します。

EXIT

設定を終了します。

機器取付方法

1. 4つのビスによりカメラを設置場所の壁に取付けます。

図3のように壁に沿ってケーブルを固定して下さい。又は、図4に示すように下方でも固定可能です。
必要に応じて樹脂製ケーブルカバーを装着して下さい。

図 1.

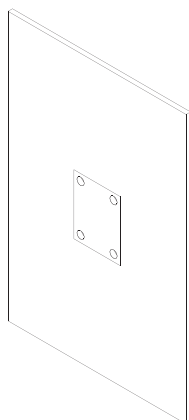


図 2.

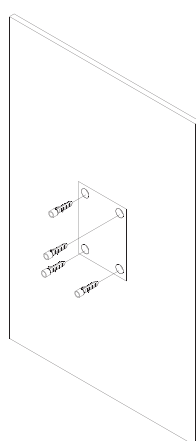


図 3.

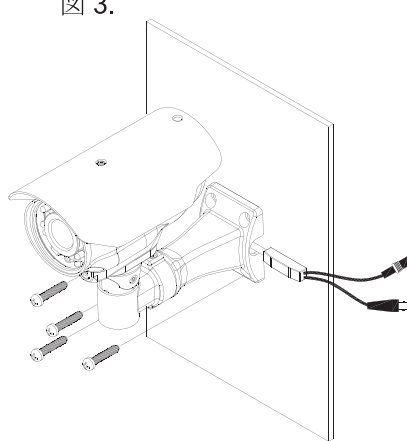
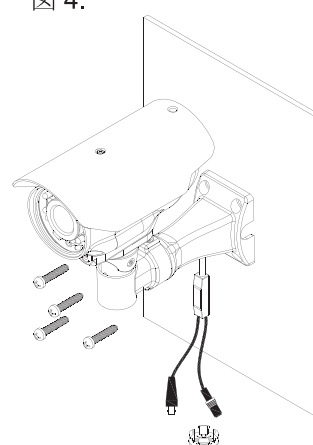
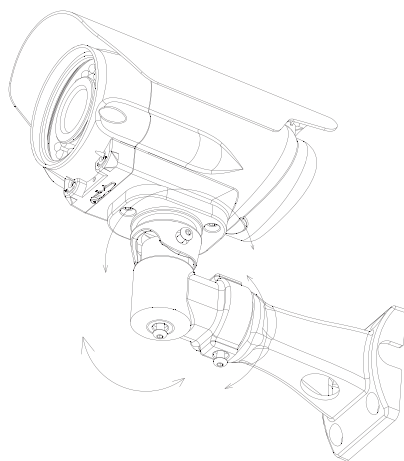


図 4.



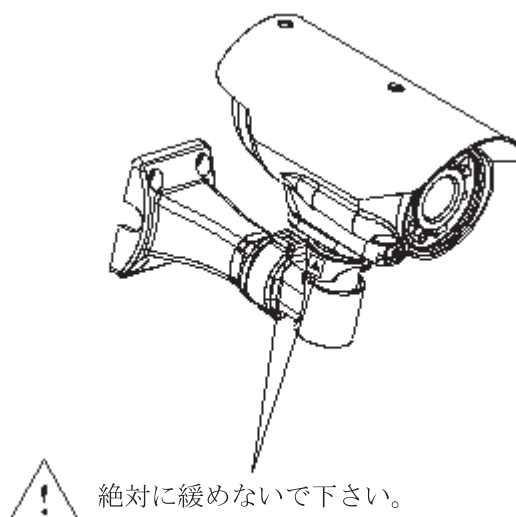
2. 撮影場所に応じて、図5のようにカメラ方向を調整して下さい。

図 5



3. 図6の⚠部分の2つのビスは絶対に緩めないで下さい。

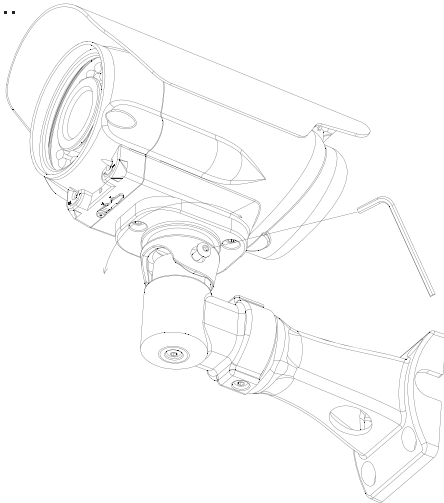
図 6



機器取付方法

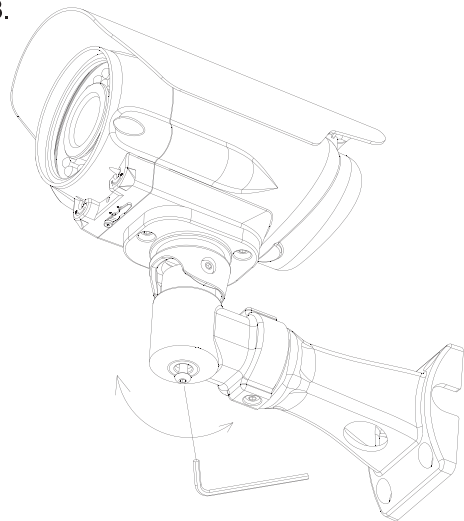
4. 撮影場所を調整後、図 7 のようにカメラ下面のビスを締めて下さい。
(締め付けが完了するまでカメラは動かさないで下さい)

図 7..



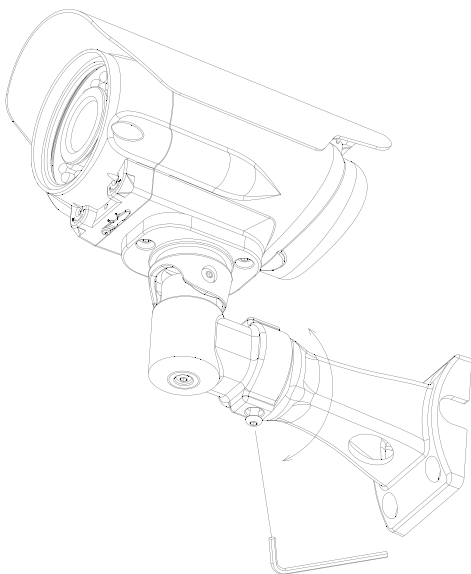
5. 次に、図 8 のようにブラケット底面のビスを締めてください。(締め付けが完了するまでカメラは動かさないで下さい)

図 8.



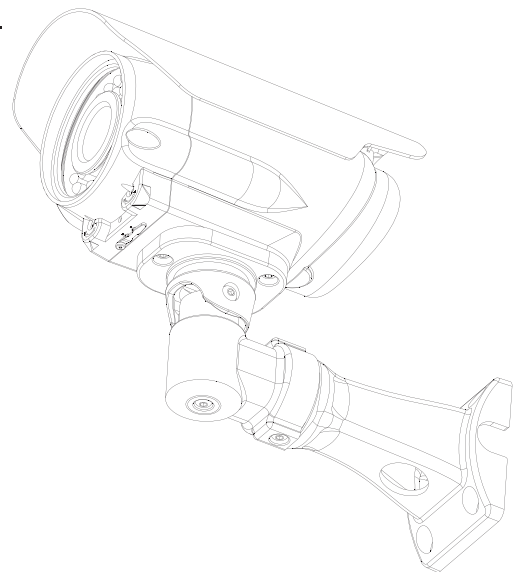
6. 最後に、図 9 のように
ブラケット固定ビスを締めて下さい。
(締め付けが完了するまでカメラは動かさないで下さい)

図 9.

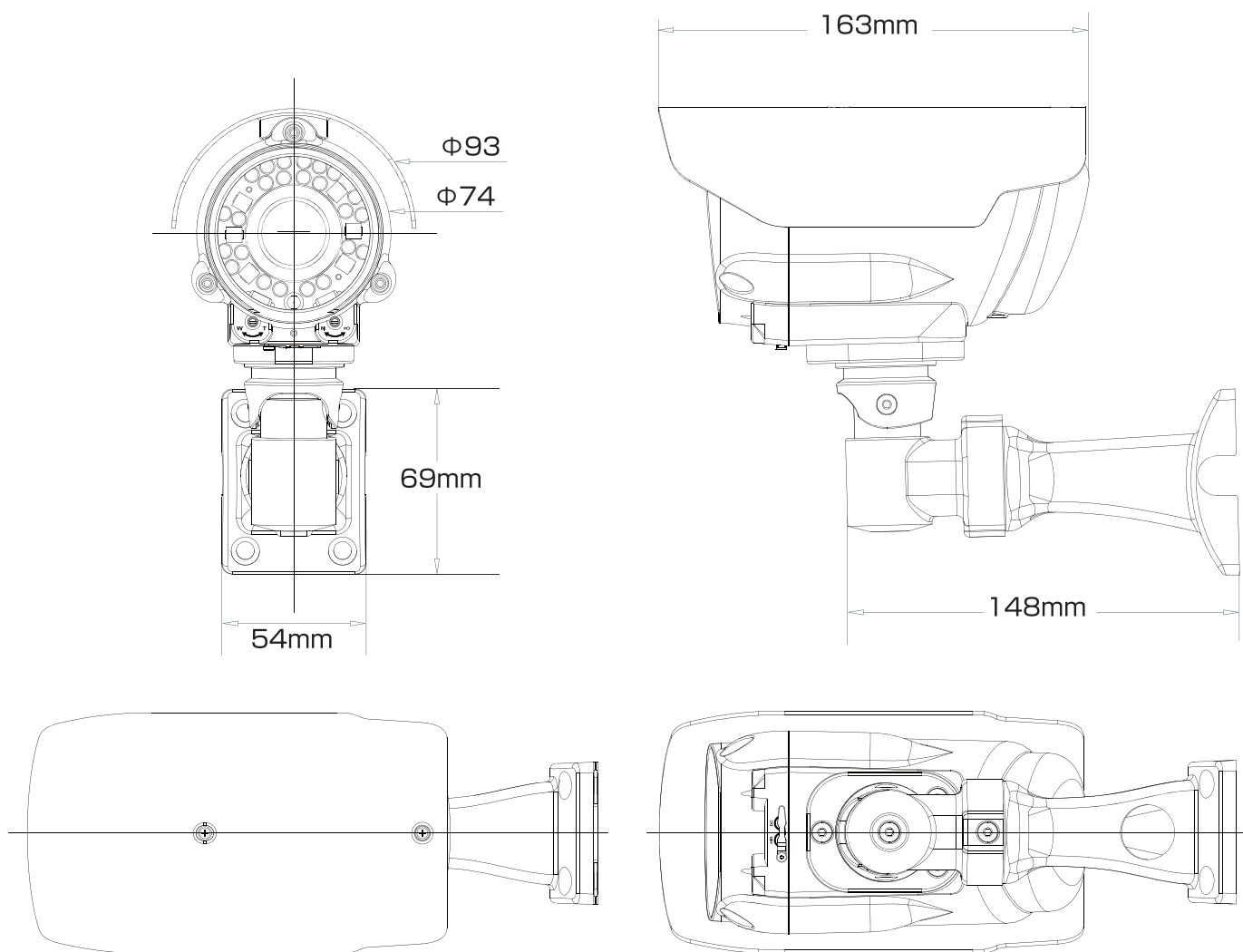


7. もう一度すべてのビスがしっかり止まっているかをご確認下さい。

図 10.



製品寸法図



アフターサービス

本機が「正常に動作しないとき」、「故障かな?と思われたとき」は、お買い求めの販売店にご相談ください。

- 本製品には保証書を別途添付しています。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』などの記入をお確かめください。

また、内容をよくお読み頂き、大切に保存してください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談下さい。

修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望に応じて有料修理致します。

- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

- 保証期間内に、万一故障や不具合が発生した場合には、保証書の記載内容に基づいて無料修理致します。

アフターサービスを依頼される場合は、次の内容をご連絡ください。

1. お名前
2. ご住所(付近の目標など)
3. 電話番号
4. 製品名
5. 製品型番(本機背面のラベルに記載)
6. 故障の症状・状況など(できるだけ詳しく)
7. ご購入年月日または、使用年数